

オーディオ実験室収載

外部クロック入力実験（2） —ブルーレイレコーダー再生におけるクロック入力効果—

1. はじめに

GPS-777 のクロック入力をさまざまな条件で実施し、その効果を確認する実験の一つとして、ブルーレイレコーダー再生におけるクロック入力効果を調べることにしました。実験の条件は以下に示します。

2. 実験機材とクロックの入出力

実験機材とクロックの入出力の状況を別紙の「外部クロック入力実験(2)ブロックダイアグラム 1」に示します。

- 1) では BZT910 再生での DAC 入力のクオリティ確認を GPS-777 の SRC2496 の DAC 直接入力と CRV-555 からの PLL 経由 DAC-1 入力の比較で行います。
- 2) では BZT910 再生での CRV-555/SRC2496 経由のクオリティ確認を GPS-777 の 1 台分岐入力と 2 台入力の比較で行います。

3. 実験結果

- 1) では GPS-777 の SRC2496 の DAC 直接入力より CRV-555 からの PLL 経由 DAC-1 入力の方が良いことが分かりました。この場合、良いという表現は（その 1）で述べた評価基準に述べたとおりです。
- 2) では次のようなことが分かりました。
 - ①GPS-777 の 1 台分岐入力より 2 台独立入力の方が良い。
 - ②分岐入力の比較では、分配器の方が分岐コネクターより良い。
 - ③SRC2496 のクロックを EXT(外部)、INT(内部)、Digital in(PLL)で切り替えたが、音質は EXT>Digital in>INT の順であった。
 - ④CRV-555→SRC2496 の GPS-777 の 2 台入力より上記の CRV-555 からの GPS-777 の 1 台入力での PLL 経由 DAC-1 入力の方が良い。このことは、DAC-1 と SRC2496 の DA 変換のクオリティの違いが効いているためであろう。

4. まとめ

GPS-777 の 1 台分岐入力より 2 台独立入力の方が良く、分岐入力の比較では、分配器の方が分岐コネクターより良いという結果は、分岐入力ではインピーダンスのアンマッチング（分岐コネクター）や出力電圧のアンマッチング（分配器）があるためと考えられます。GPS-777 の 2 台独立入力は同期の外れが懸念されましたが、PLL で

の同期はきちんと取れているようです。

SRC2496 のクロックの選択を変えた音質は、GPS-777 の外部クロック、PLL、SRC2496 の内部クロックの順になり、予想どおりとなりました。SRC2496 は GPS-777 の外部クロックにより音質向上が顕著でしたが、DAC としての音質はクラシックを聴くかぎり DAC-1 に及ばないことが分かりました。

以上